

あの人この人『自治会長編』

勝沢町自治会長

大きく2本柱で

横山自治会長は、歴代の自治会長と同じく防災訓練と地域見守り生活支援活動を中心に取り組むことが重要だと考えています。

災害時に適切に行動できるよう実践的な訓練を行うことが重要で、自主防災組織だけでなく、各年齢層の住民や事業所、防災関係機関などとの連携を十分に図りながら行うことと、多くの地域住民が参加できるよう周知徹底をしっかりとしたいと話されました。(8月に住民総出の防災訓練を予定。尚芳賀小学校が二次避難所に指定された。)

2025年には65歳以上の人が30%を超えます。一人暮らしの方や高齢者などのおこまりごと相談に安全安心、相互共助の精神を持って自治会が中心になって生活支援、強化していきたいとも。もちろんスタッフの協力が必要です。

各種行事を通して参加する住民の地域の絆や地域力を高めることができたかと話されました。

実直で温厚な人柄で牽引力のある自治会長です。民生委員の奥様のサポートも心強いと思いました。



横山 伸さん (よこやま しん)

昭和24年1月7日生まれ、令和元年度から現職。
趣味は家庭菜園、ゴルフ、詩吟(8年のキャリア
岳心流日本愛吟岳心会、賞多数)

文責・勝沢町生涯学習奨励員 中山 洋子

小神明町自治会長

故郷を感じる町づくりを目指して!

荻原和夫さんは、自宅に併設した会社で事業を営みながら2年間自治会副会長を務め、今年の4月に自治会長へ選出されました。「昔から小神明町は義理と人情のバランスがとれた町。花が咲けば花見会、ホテルが飛び回れば観賞会、暑ければ暑気払いと、ひと声かければいつでも会場は満員になり、これら親睦を深める活動は町の活性化につながっている。」常々言葉にする荻原さんの持論です。

小神明町で生まれ育ち、みんなに知られた顔と名前が強みです。温和な性格で、すぐ実行に移す行動力も高いため期待されています。「小神明町の皆さんが住んで良かったと思える故郷を感じる町づくりを目指して、<休まず><止まらず><少しずつ>の精神で、他の役員と一緒に創意工夫と連携を強め、自治会活動を進めたいと考えています。」マイクを手にした軽妙な挨拶はいつも好評ですが、荻原新会長の強い意気込みを感じる言葉を聞くことができました。



荻原 和夫さん (おぎわら かずお)

昭和23年生まれ、令和元年度から現職。
趣味は「ちょっとした物作り」と「10坪農園での機械化園芸」。畜産資材販売や設備の会社を経営

文責・小神明町生涯学習奨励員 牧野 進

前橋市立図書館芳賀分館だよりの

あたらしく入った本の紹介

一般書

著者名

ノーサイド・ゲーム

池井戸潤

鬼を待つ「弥勒」シリーズ

あさの あつこ

ライフ

小野寺 史宜

むらさきのスカートの女

今村 夏子

炎天夢 (東京湾臨海署安積班)

今野 敏

とむらい屋颯太

梶 よう子

刑事の慟哭

下村 敦史

待ち遠しい

柴崎 友香

児童書・絵本

ゆるゆる恐竜図鑑

泣けるいきもの物語

こんどこそは名探偵

空色トパーズとあたらしい友だち

Sassyのあかちゃんえほんぱくぱく

くほかにもたくさん新刊が入りました

★毎週木曜日は休館日です。

◆夏休み分館行事

8月4日(日) 午前11時

読み聞かせと工作

◆「青少年読書感想文全国コンクール課題図書」と「群馬県夏休みすいせん図書」のコーナーを設置しています。

本の予約も受付中です。

